

道南有機農業ネットワーク通信

第2号

冬季研修会開催！

2月26日、道南有機農業ネットワークの今年度最後の活動となる、「冬季研修会」を北斗市農業振興センターで開催しました。

渡島・檜山の広いエリアでのネットワーク活動ですが、次へステップアップして行ける様に「声」を出して活動を作っていきましょう！！

開催日：平成25年2月26日（火）13:30～16:00

場 所：北斗市農業振興センター

出席者：37名

農業者～13名 町・JA～4名

農業試験場関係者～6名 他関係者～14名

内 容：(1)試験研究課題の紹介

① 「リーキ・さつまいも」に関する課題

道南農業試験場 高濱研究主任

② 「有機栽培かぼちゃの生産安定化」

道南農業試験場 堀田研究主幹

③ 「きたくりん（空育172号）普及展示ほ場の成績

渡島農業改良普及センター 名取主任普及指導員

(2)病虫害対策に関する意見交換

(3)本年度活動報告及び次年度活動計画について



病虫害対策に関する意見交換会を通じて、「お互いの顔と名前が一致した」「皆さんの取組の状況が分かった…」等の声がきかれました。渡島・檜山の有機農業者同士の横のつながりや、有機栽培技術の向上に役立てて行きましょう！



色々な情報を提供して下さいました。 明井清治氏（森町）



相談役 築城正行氏（七飯町）



相談役 横山一康氏（せたな町）

活動に関するアンケート結果(一部抜粋)

H24活動について(感想より抜粋)

現地研修会 (H24.8.27.)

- 今後の試験成績に期待！
- 現地調査は、普段個人で行くことができないので、良い企画であった！
- 次世代に繋がる農業活動をしているオーガニック倶楽部は素晴らしい！
- 座学はもったいない。

消費者交流会

(H24.10.14.)

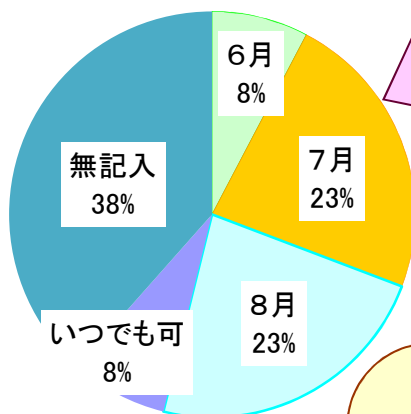
- 次年度も参加したい(今年出店した人からはこの感想が多い結果でした)
- 今年、認定が取れたら参加したい。

冬季研修会 (H25.2.26.)

- 試験結果は興味深く、ためになる。今後も期待！
- 試験結果が出る段階ではなかったので残念。
- 意見交換会は参考になった。
- 時間が短い。まだまだ技術不足の点があると思う
- 学んだ事を来年度試してみたい

H25活動について

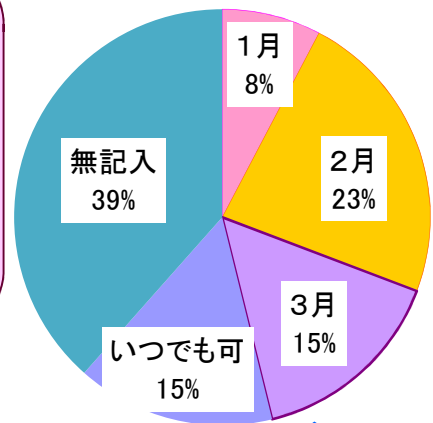
現地研修会開催希望時期



現地研修会の希望内容

- 道南地域で日帰り可能な場所
- 個人では参加できない場所
- JGAP 農場
- 観光農場
- ファームイン(農業体験)
- 加工施設

冬季研修会開催希望時期



その他の意見

- じっくり話をする機会がないので懇親会を企画してほしい。
- 有機農産物の生産拡大、PR に関わる事業活動の取組が必要
- これまで有機農業が認められなかったもので、まずは存在することに意味があると思う。
- 有機農業者だけではなく、慣行生産者へも有機を発信する活動をすると思う(慣行→有機 への転換促進)
- 有機農業への新規参入への促進(相談窓口が不明)、新規就農者への支援

消費者交流への意見

- コープのイベント(農場体験)に参加しているし、消費者としても地元の農産物(特に有機)を大切にしている生協だと思っているので、今後も連携して取り組みたい。
- 消費者の意見を聞きたいので参加したい

冬季研修会の希望内容

- 北斗市の野菜
- 知内の二う
- 海外のオーガニック事例
- 本州での動きなど先進事例

【 発 行 】

道南有機農業ネットワーク

【 編集事務局 】

渡島総合振興局・檜山振興局 各農務課
渡島・檜山 各農業改良普及センター

～ 問い合わせ先 ～

渡島農業改良普及センター

電話 0138-77-8242

檜山農業改良普及センター

電話 0139-53-6141